

「城西情報科学研究」執筆要項

1. 投稿手続き

- (1) 投稿者は、所定の投稿申込書に必要事項を記入し、原稿のハードコピーと電子媒体(メール添付でも可)を提出する。
- (2) 投稿先および問合せ先は下記のとおり。

「城西情報科学研究」編集委員会
〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1
T E L : 049-271-7733 (直通)
F A X : 049-285-7167
- (3) 編集委員会が投稿を依頼する場合は、その執筆趣旨、字数、締切等を伝えて執筆者に執筆の承諾を求める。

2. 投稿原稿の取扱い

- (1) 編集委員会は、「投稿申込書」と原稿一式を受理すると、当日の日付で処理簿に登録し、受理した旨の通知を投稿者に送付する。ただし、投稿規程に則していない原稿は、その旨の意見を付し投稿者に返却し、修正のうえ再投稿を依頼するものとする。再投稿原稿は、再投稿の日をもって受理日とする。
- (2) 原稿が「研究論文」の場合、編集委員会は査読者を選定し査読を依頼する。査読者は、投稿論文の掲載の可否の判定を下し編集委員会に報告する。掲載不可と決定された原稿は、その理由を付して投稿者に返却する。
- (3) 掲載された原稿は返却しない。
- (4) 他誌等に掲載原稿を引用する場合は、本紀要の号、掲載年月日を記すこととする。
- (5) 著者から誤文訂正の申し出があった場合は、本文を修正のうえ、修正箇所等を次号に記載する。

3. 原稿の体裁

原稿の構成は、原則として和文表題、英文表題、著者名、英字著者名、概要、本文、謝辞、参考文献、注、付録の順とする。

- (1) 原稿は、A4版(21.0×29.6cm)のカメラレディーとし、下記の要領で作成する。原稿の上下に各3.0cm、左右に各2.5cmの余白を取り、33行43字の1段組とする。※ページ番号、へ

ッダ・フッタ等は不要とする。また、以下説明中で示す明朝体、ゴシック体の書体は、使用ワードプロセッサの標準のものとする。

- (2) 和文表題：簡潔で、内容を的確に表わしたものとする。必要に応じて副題が付加できる。なお、本文が英文の場合は省略できる。

文字サイズ 18pt, 中央揃え (センタリングして) 明朝体で印字する。改行して 2 行段以上になる時は、論文題名を選択し、行間隔のオプションで、「1 ページの行数を指定時に文字を行グリッド線に合わせる」のチェックを外す。

- (3) 和文副題：－○○○－の形式で文字サイズ 12pt, 中央揃え, 明朝体で印字する。

- (4) 英文表題：表題の英文表記で省略不可とする。

文字サイズ 14pt, 中央揃え, Times New Roman で印字する。

- (5) 英文副題：副題の英文表記。文字サイズ 11pt, 中央揃え, Times New Roman で印字する。

- (6) 著者名：氏名だけを記す。

文字サイズ 12pt, 右揃え, ゴシック体で印字し, 氏名右上に「*」を付す。ページ下の行にラインを引きその下に「*」の所属・肩書 (学部・学科…etc) を入れる。共著の場合は次の著者との間に「・」(全角) を入れ, 所属が異なる場合は, 「*1」, 「*2」で区別する。

- (7) 英字著者名：

半角文字, 文字サイズ 12pt, 右揃え, Times New Roman で印字し, 氏は大文字で名との間に「,」(半角) と空白(半角) を入れ, 名は頭文字だけ大文字でその他は小文字で印字する。共著の場合は「;」(半角) と空白(半角) を入れる。所属等の表記は(6)と同様にする。

例) JOSAI, Tarou *¹; JOSAI, Hanako *² (所属が異なる場合)

- (8) 概要：本文の要約を記す。読者が本文を読まなくても、その目的、方法、結論を理解出来るように書く。文字サイズ 9pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。

- (9) 本文：原則として、序論、本論、結論の順に記す。

文字サイズ 10.5pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。和文の句読点は「,」(全角)「。」(全角)を用いる。

- (10) 本文を章立てする場合は、下のように表記する。

和文で章にあたるものは「1. …」, 「2. …」(全角数字, 全角ドット) とし 12pt ゴシックで印字する。節にあたるものは「1.1 …」, 「1.2 …」(半角数字, 半角ドット, 全角スペース) とし, 11pt ゴシックで印字する。

英文で章にあたるものは「1. …」, 「2. …」(数字, ドット, スペース) とし 12pt, Times New Roman bold で印字する。節にあたるものは「1.1 …」, 「1.2 …」(数字, ドット, スペース) とし 11pt Times New Roman bold で印字する。

これ以外の番号・記号付けについてはそれぞれの自由とする。

- (11) 図および表には、図 1, 表 1, Fig. 1, Table 1 のような通し番号をそれぞれ図はその下部, 表はその上部に付し, タイトルを付す。また, 図や表の内容は本文を参照せずとも理解できるようにする。
- (12) 謝辞: 当該研究に対する資金, 支援に対する謝辞を記す。
文字サイズ 9pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。
- (13) 参考文献: 引用が, 雑誌の場合は, 著者名, 雑誌名, 巻, 号, ページ, (発行年) とし, 引用が, 単行本の場合, 著者名, 書名, 出版社名, 発行場所, (発行年) とする。
文字サイズ 9pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。
- (14) 注: 該当箇所に 注 1), 注 2), 注 3) 等の記号を付し, 原則として指定箇所にまとめる。
文字サイズ 9pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。
- (15) 付録: 本文中においたのでは論旨が不明瞭となりがちな項目を収録する。
文字サイズ 9pt 明朝体, (Times New Roman) で印字する。

以上

「城西情報科学研究」編集委員会(2009 年度)

編集委員長 小淵 洋一 城西大学情報科学研究センター所長

現代政策学部教授

編集委員情報科学研究センター研究員

経営学部: 栗田るみ子

理学部: 栗原照夫

薬学部: 須永克佳

城西短期大学: 野澤智

情報科学研究センター: 青山満

〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台 1-1

「城西情報科学研究」編集委員会

T E L : 049-271-7733 (直通)

F A X : 049-285-7167